

かば 蒲地区

●村の変遷●

蒲村は、明治22年(1889)に神立村、将監名村、西塚村、上西村、丸塚村、上新屋村、植松村、宮竹村、大蒲村、下村の十か村が統合され誕生しました。

その後昭和14年(1939)、東区の中では最も早く浜松市に合併しました。当時の人口は、約3,900人でした。

かば しん めい ぐう **B-6**

①蒲神明宮

ふじわらのかみたり 藤原鎌足十世の孫、越後守静並が伊勢神宮の神託を受け、この蒲の地を開拓し、美田550町歩を神宮に寄進し蒲御厨となし、神明宮を創設したと伝えられています。以来、静並の子孫が神官と御厨の支配者を兼任し、蒲氏を名乗りました。明治6年(1873)に蒲神明宮と改称され今日に至っています。

こう ぜん じ **C-6**

②光禅寺

もく ぞう たい ぞう かい だい に ち に いら い ざ ぞう 木造胎蔵界大日如来坐像が安置されています。昔は興禅寺と呼ばれ、当時は七堂伽藍が立ち並ぶ大寺であったといわれています。この仏像は、その当時のご本尊ではなかったかと推察されています。像の損傷はさきわめて少なく、当初の面影をしのぶことのできる珍しいものです。

昭和49年(1974)4月に県の文化財に指定されました。毎年、成人の日(午前10時から正午まで)には、ご開帳されます。

ほう しゅう じ **B-5**

⑤宝珠寺

本尊は安産・子育ての子安地藏菩薩、寺宝の厄除岩戸観世音菩薩像は江戸時代に荘厳な観音堂が建立され、厚く祀られています。毎年1月の第3日曜日には、岩戸観音大祭がにぎやかに行われています。



じゅうりん ぜん じ **B-6**

⑥十輪禅寺

本尊は大日如来、寺宝の稲荷大明神が寺の鎮守として祀られています。毎年2月11日に大明神の旗に願い事を書き込んで奉納し、盛大に祭りが行われています。

ふじ じん じゃ **B-6**


⑦富士神社

南北朝時代の創建ともいわれ、駿河の浅間神社から勧請したものです。祭神は子宝を授ける神として信仰を集めています。

い ぼ が み さ ま / ち ょ う き ゅ う し **B-6**

⑧いぼ神様(長久寺)


昔「いぼ」だらけの行者が雪の中で亡くなり、村人が杖を立てて葬ったところ、杖から芽が出て「うつぎの木」になったと言われています。いぼに効くいぼ神様(宇津木様)として信仰されています。



ただそこひ **B-5**

③多田足穀碑


この碑は、畦畔改良(耕地整理)を全国に先駆けて完成させた本田平八翁の顕彰碑です。天保3年(1832)上新屋村に生まれた平八は耕地整理の必要性を説き、明治13年(1880)着工、上新屋、丸塚地区の22町歩(約22ha)余りを全国に先駆けて完成させ、これにより飛躍的に生産性が向上し、村は豊かになりました。この業績を称え、「田(畑)を多くして、穀を足す」との意味の「多田足穀碑」が明治23年(1890)に耕地の中に建てられました。今は上新屋第一公園内に移されています。



かば **B-6**

④蒲ザクラ

蒲ザクラは、蒲冠者・源範頼ゆかりの桜として伝わっており、蒲地区のシンボルの花として大切にされ、蒲地区に多く植樹されています。平成22年(2010)には、芳川沿いを蒲ザクラの名所とし、地域の発展を願い、人々の交流を促進する目的として蒲ザクラの里実行委員会が設立されました。平成23年(2011)に浜松市制100周年記念プロジェクトの1つとして「蒲ザクラの里100本夢プロジェクト」が始まり、毎年芳川沿いに植樹をしています。平成30年までに計100本の植樹を予定しています。



ろっけんきょう の しそまき と すずきかくせん **B-6**

⑨六軒京の紫蘇巻と鈴木鶴仙

幕末、東海道の旅人に紫蘇の葉を使用したおかずを、お弁当として売り出したのが始まりです。跡継ぎ、こはなの夫は山水画を得意とした日本画家鈴木鶴仙です。

かば しん めい ぐう の いち の とりい **B-7**

⑩蒲神明宮の一の鳥居

東海道の面して大鳥居があり、ここから少し北に行った小川の両脇に松が植えられており、ここから北が神明領でした。この松は戦後切り倒され現存はしません。蒲神明宮は、伊勢神宮の御厨として古くから知られており、地元からは、「ごしん様」と呼ばれ親しまれています。

げきだんたんぼぼ きりようこ **B-7**

⑪劇団たんぼぼ 小百合葉子

昭和20年(1945)に結成された日本で唯一の社団法人の児童劇団。坪内逍遙の門を叩き、児童文化に関心を持った小百合葉子が結成し、全国に公演の輪を広げています。

えん づう じ **B-7**

⑫円通寺

室町から江戸時代にかけて隆盛を誇った由緒ある寺。境内のお稲荷様は「人助け稲荷」として知られています。第二次世界大戦の空襲で全焼しましたが、山門は原型をとどめています。

やはしら じん じゃ **B-7**

⑬八柱神社

天照大神の御子神、五男三女が祀られています。境内には菌の神様と言われる九頭竜神社が祀られ、夏には祇園まつりが行われています。

